

I 指定研修

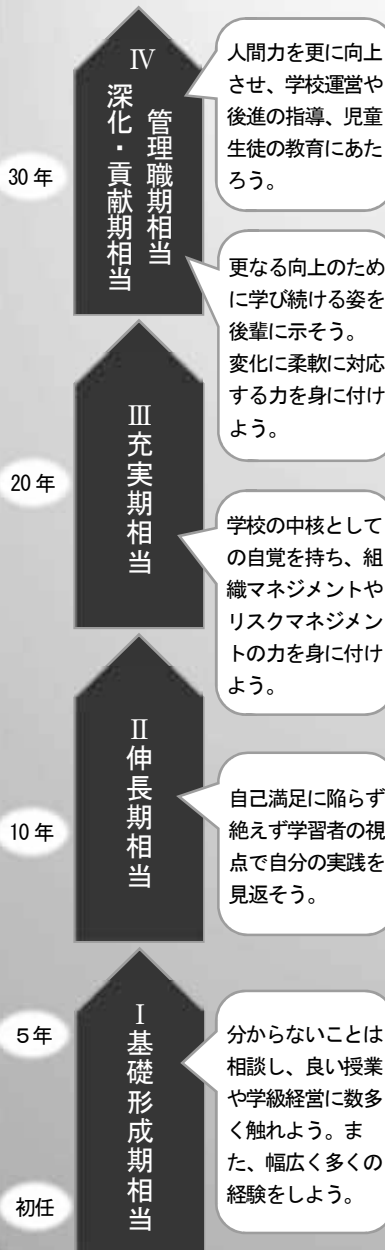
私達は、教職生活を通じ、継続的に資質の向上を図る必要があります。また、キャリアステージに応じた担うべき役割を意識し、チームとして連携・協働し、組織的に対応できるようにすることも大切です。

教員育成指標は、教職全体を俯瞰し、各キャリアステージで目安となる資質能力を示したものであり、それに基づいて、指定研修は設定されています。自分の現状を把握し、必要な知識・技能を身に付けるため「学び続ける教員」を支援します。



キャリアステージ

総合教育センターでの指定研修



人間力を更に向上させ、学校運営や後進の指導、児童生徒の教育にあたろう。

更なる向上のために学び続ける姿を後輩に示そう。変化に柔軟に対応する力を身に付けよう。

学校の中核としての自覚を持ち、組織マネジメントやリスクマネジメントの力を身に付けよう。

自己満足に陥らず絶えず学習者の視点で自分の実践を見返そう。

分からないことは相談し、良い授業や学級経営に数多く触れよう。また、幅広く多くの経験をしよう。

学校経営を円滑に行うために、管理職としての識見を高めます。

管理職研修

義務・高校 P10～

20年目以上の教員が、自己実践を振り返り、今後の教員人生を展望することを通して、充実期の教員としての専門性や人間性を高めるとともに、ミドルリーダーに求められる実践力を向上させます。

キャリアアップ研修Ⅲ

小・中・特・高 P38

これまでの教員としての実践を振り返り、ミドルリーダーに向けての意識改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざします。また、学校組織における中堅教員としての自覚をもち、学校教育活動の中核として学校運営に関わる実践的な力を育みます。

キャリアアップ研修Ⅱ

幼・小・中・特 P28～、高 P34～

これまでの教員としての実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等に関わる専門的知識並びに技能の向上を図ります。

キャリアアップ研修Ⅰ

小・中・特 P24～、高 P26～

実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得ます。

〔初任者研修1年次・2年次〕

初任者研修

幼・小・中・特 P12～、高 P17～

I 指定研修

1 校長・教頭研修

- 校長・副校長・教頭を対象とした悉皆の研修です。
- 学校経営を円滑に行うために、管理職としての識見を高めるとともに、各校の教育理念に基づいた学校組織マネジメントに資する研修を行います。各学校が直面する様々な教育課題を解決するために、それらに対応した講義・演習を通して、その具体的な解決手法を考えます。

1 研修講座の日程等

【義務校長・副校長・教頭】

研修（講座）名	実施日	日数	対象	欠席の対応
義務校長マネジメント研修（オンライン）	9月16日（火）	1日	義務校長	p. 82を参照し、指定研修用の申請方法を 確認してください。
義務教頭マネジメント研修（オンライン）	10月23日（木）	1日	義務副校長・教頭	
義務新任教頭研修Ⅰ（オンライン）	5月19日（月）	1日	義務新任教頭	
義務新任教頭研修Ⅱ	6月2日（月）	1日	義務新任教頭	

校長・教頭研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校												
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期			充実期			深化・貢献期／管理職期
講座番号・講座名						実施日		内容、連絡等				
2-1-01-01 義務校長マネジメント研修(オンライン)						9月16日(火) 【オンライン研修】 在勤校等		行政説明「健康教育の課題とその対応」 保健厚生課 講義・演習「幼保小中高接続を軸に据えた学校運営と授業改善」 講師 長野県立大学 教授 太田 光洋 講義・演習「『働きやすさ』と『働きがい』を実現する 校長のリーダーシップ実践」 講師 愛媛大学大学院 教授 露口 健司				
アセスメント	ファシリテーション	マネジメント				■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。						
○	○	○	○	○	○							
2-1-02-01 義務教頭マネジメント研修(オンライン)						10月23日(木) 【オンライン研修】 在勤校等		カリキュラム・マネジメントの実践について、各校の実践から学び、自校における実践への見通しを持ちます。 行政説明「長野県校長育成指標等について」 義務教育指導係長 行政説明「健康教育の課題とその対応」 保健厚生課学校体育係 講義・演習「教職員が主体となって進めるカリキュラム・マネジメント～ICTを活用した課題・解決の実践～」 講師 熊本大学大学院 特任教授 前田 康裕				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
	④ ⑤ ⑥											
2-1-03-01 義務新任教頭研修Ⅰ(オンライン)						5月19日(月) 【オンライン研修】 在勤校等		管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義「児童虐待相談の対応状況と教育機関との連携について」 心の支援課主任指導主事 講義・演習「非違行為防止と学校事故対応」 義務教育課管理係担当係長 講義・演習「学校における危機管理『リスク・マネジメント』」 講師 鳴門教育大学大学院 特命教授 阪根 健二				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
	④ ⑤											
2-1-03-02 義務新任教頭研修Ⅱ						6月2日(月)		管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義「教頭の服務と心得」 義務教育課長 講義「生徒指導・特別支援教育の現状と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 講義・演習「教育現場におけるコーチングコミュニケーション」 講師 常葉大学大学院 教授 久米 昭洋				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				■持ち物 端末 (p.6参照)						
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
	③ ④		⑩ ⑪	⑬								

【高校校長・副校長・教頭】

研修（講座）名	実施日	日数	対象	欠席の対応
高校校長マネジメント研修	6月26日（木）	1日	高校校長	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。
高校校長研修	9月5日（金）	1日	高校校長	
高校教頭マネジメント研修	6月12日（木）	1日	高校副校長・教頭	
高校教頭研修	10月16日（木）	1日	高校副校長・教頭	
高校新任教頭研修Ⅰ	5月22日（木）	1日	高校新任教頭	
高校新任教頭研修Ⅱ	8月5日（火）	1日	高校新任教頭	

指定研修
校長・教頭研修

校長・教頭研修 高等学校												
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期			充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名						実施日			内容、連絡等			
2-2-01-01 高校校長マネジメント研修						6月26日(木)			新しい時代に求められる学校組織マネジメントについて考えます。 講義・演習「非違行為防止に向けて」 講師 NPO法人子ども・人権・エンパワメントCAPなどの 講義・演習「これからの組織づくり」 講師 東京保健医療大学 女子バスケットボール部監督 恩塚 亨			
アセスメント	ファシリテーション	マネジメント										
		教育課程編成	安全安心信頼	ワークエンゲージ								
			○						■持ち物 端末 (p.6参照)			
2-2-01-02 高校校長研修						9月5日(金)			変化の激しい時代における高等学校教育について考えます。 講義・演習「研修観の転換と新たな教師の学び」 講師 独立行政法人教職員支援機構 審議役 佐野 壽則 講義・演習「校長に求められる スクール・コンプライアンスの視点とは」 講師 放送大学 客員教授 坂田 仰			
アセスメント	ファシリテーション	マネジメント										
		教育課程編成	安全安心信頼	ワークエンゲージ								
			○	○					■持ち物 端末 (p.6参照)			
2-2-02-01 高校教頭マネジメント研修						6月12日(木)			組織マネジメントについて理解を深めるとともに、教職員の非違行為防止対策について考え、リスクマネジメント力を高めます。 講義・演習「非違行為防止に向けて」 講師 NPO法人子ども・人権・エンパワメントCAPなどの 講義・演習「運動部活動とスポーツマネジメント」 講師 金沢星稜大学 講師 笠原 亜希子 行政説明「本年度の教育施策について」 学びの改革支援課主幹指導主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
		③	④	⑤	⑥							
2-2-02-02 高校教頭研修						10月16日(木)			管理職として必要な外部との折衝について、演習を通して具体的に学び、対応力を高めます。 講義・演習「外部折衝力（保護者対応力）の向上に向けて」 講師 株式会社市進コンサルティング 代表取締役 細谷 幸裕 行政説明「非違行為防止について」 高校教育課教育幹兼管理係長			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
		③	④	⑤	⑥		⑩	⑪				
2-2-03-01 高校新任教頭研修Ⅰ						5月22日(木)			高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習「生徒指導上の留意点～現状と課題～」 心の支援課主任指導主事 講義・演習「学びの改革支援課の施策と実務」 学びの改革支援課主幹指導主事 講義・演習「管理職としての実務」 高校教育課教職員係担当			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
			④	⑤			⑩	⑪				
2-2-03-02 高校新任教頭研修Ⅱ						8月5日(火)			高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習「学校組織マネジメントと教頭に期待される役割」 講師 信州大学 名誉教授 小山 茂喜 講義・演習「学校経営と保護者対応におけるリスクマネジメント」 講師 神田外語大学 客員教授 嶋崎 政男			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能										
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応								
		③	④	⑤			⑩	⑪				

- 令和7年度（1年次）、令和6年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能と実践的指導力を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は16日、2年次は5日の校外研修があります。詳細については「初任者研修の手引」を参照してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
(トップページ>研修>指定研修>初任者研修)

1 「1年次研修」について

1年次研修は、年間16日の校外研修があります。そのうち、総合教育センターでは「初任研スタート研修」及び「総合教育センター選択研修」を受講します。

他の13日間については、「令和7年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修（講座）名	実施日	日数	備考	欠席の対応
初任研スタート研修	4月15日（火）	1日	申込みは不要です。詳細は4月に送付される要項を参照してください。	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
総合教育センター選択研修 A群・B群（学校体育・生涯スポーツ研修を除く）	年間 （6月～12月）	1日	下記(2)を参照してください。	
総合教育センター選択研修 C群・D群（学校体育・生涯スポーツ研修）	年間 （6月～12月）	1日		

(1) 初任研スタート研修

初任者研修 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 総合教育センター研修											
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期		充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名						実施日		内容、連絡等			
1-1-01-01 初任研スタート研修						4月15日(火)		教師の使命および任務を理解し、夢や希望を確認し合います。 講話「長野県の教師として期待すること」 県教育委員会教育長 講義「コンプライアンスと服務の基本」 義務教育課管理係 講義「教員としてのあり方」 講師 伊那市教育委員会 教育長 福與 雅寿 講義「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」 学びの改革支援課 協議「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」 教育事務所 初任研ガイダンス 教職教育部 ■持ち物 A4クリップボード、「初任者研修の手引」、端末(p.6参照)			
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能							
		学習指導		生徒指導		現代的な諸課題への対応					
		③	⑤	⑦	⑧	⑪	⑭				

(2) 総合教育センター選択研修の選択方法 (p. 14～16)

初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。対象の講座には、A群～D群があります。所属校・担当教科によって選択の方法が異なりますのでご注意ください。詳しくは、下記の早見表を参考にしてください。

A群:教科基礎群（学校体育を除く）

B群:教育課題群（学校体育・生涯スポーツを除く）

C群:教科基礎群（学校体育）

D群:教育課題群（学校体育・生涯スポーツ）

「総合教育センター選択研修」選択方法早見表（1年次のみ）

対象者	学校体育・生涯スポーツ研修以外		学校体育・生涯スポーツ研修	
	A群	B群	C群	D群
小学校の初任者	○	△	○	○
中学校の初任者（保健体育科を除く）	○	△	×	○
中学校保健体育科の初任者	×	○	○	△
特別支援学校の初任者	○	○	○	○

A群・B群から1日、C群・D群から1日選択し、合計2日間です。

△ …… 受講可能ですが「A群」又は「C群」を選択することを原則とします（次ページ①・②・③参照）。

- ① 小学校の初任者は、「A群」の講座から1日、「C群」又は「D群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「A群」の講座を選択することを原則とします。
- ② 中学校（保健体育科を除く）の初任者は、「A群」の講座から1日、「D群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「A群」の講座を選択することを原則とします。
- ③ 中学校保健体育科の初任者は、「B群」の講座から1日、「C群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「C群」の講座を選択することを原則とします。
- ④ 特別支援学校の初任者は、専門性を高める観点から「A群」又は「B群」の講座から1日、「C群」又は「D群」の講座から1日選択してください。
- ⑤ 義務教育学校の初任者は、1～6年が小学校、7～9年が中学校に該当することとします。それに準じて選択してください。
- ⑥ 幼稚園及び幼保連携型認定こども園の初任者は、「B群」の「幼年教育 子どもの遊びと学びを支える」、「C群」の「動ける体をつくる幼児期の運動指導」を園外研修として選択することができます。

2 「2年次研修」について

2年次研修は、年間5日の校外研修があります。そのうち、総合教育センター研修として「2年次全体研修」を受講します。また「総合教育センター選択研修」として、「A群」～「D群」の講座から1日を選択し受講します。他の3日間については、「令和7年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修（講座名）	実施日	日数	備考	欠席の対応
2年次全体研修（オンライン）	5月8日（木）	1日	申込みは不要です。詳細は4月に送付される要項を確認してください。	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
総合教育センター選択研修 （学校体育・生涯スポーツを含む）	年間 （6月～12月）	1日	下記(2)を参照してください。	

(1) 2年次全体研修（オンライン）

初任者研修 小学校・中学校・特別支援学校 総合教育センター研修																	
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期／管理職期			
講座番号・講座名						実施日		内容、連絡等									
1-1-01-31 2年次全体研修(オンライン)						5月8日(木) 【オンライン研修】 在勤校等		2年目の教師のあり方を見つめると共に、人権教育や地域連携を通して、より深い児童・生徒理解の手法について学びます。 協議「2年次ガイダンス」 講義「地域とともにある学校」 講義「人権教育を進めるうえで大切にしたいこと」 講義「GIGAスクール構想に求められる1人1台端末の活用」 講義「生徒指導・特別支援教育の目指すもの」 ■事前に「初任者研修の手引」をホームページからダウンロードしてください。									
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能													
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
(1)(2)(3)				(10)(11)		(17)(13)(14)											

(2) 総合教育センター選択研修の選択方法（p.14～16）

義務初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。「A群」～「D群」から1日選択してください。ただし、「C群」の講座は学校体育の教科指導について学ぶ講座であることをご留意ください。

(3) 「2年次研修」の猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長・園長は、教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル（様式28）を出力し、所属校で保管してください。

猶予願の申請期限：4月16日（水）

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「A群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-01	小学校国語科の授業づくり基礎 ～言語活動を通して育成する資質・能力～	小 - 義 特	6月20日(金)	43
	3-1-01-02	中学校国語科の授業づくり基礎 ～言語活動を通して育成する資質・能力～	- 中 義 特	7月 4日(金)	43
	3-1-01-22	中学校テストづくり研修 ～資質・能力の育成を評価するテストづくり～	- 中 義 -	8月 4日(月)	43
	3-1-01-23	塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～	小 中 義 特	10月 2日(木)	43
	3-1-01-24	書写・書道 基本 ～子どもが喜びを感じる書写・書道へ～	小 中 義 特	12月 5日(金)	43
社会	3-1-02-21	小学校社会科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	小 - 義 特	6月 3日(火)	43
	3-1-02-22	中学校社会科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	- 中 義 特	6月10日(火)	43
	3-1-02-24	地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～	小 中 義 特	7月 3日(木)	44
	3-1-02-25	地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～	小 中 義 特	7月 8日(火)	44
	3-1-02-26	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～	- 中 義 特	9月16日(火)	44
算数・数学	3-1-03-21	小学校低・中学年算数 ～指導主事・専門主事と考え、学び合う授業づくり～	小 - 義 特	6月19日(木)	44
	3-1-03-22	小学校高・中学年算数 ～指導主事・専門主事と考え、学び合う授業づくり～	小 - 義 特	6月26日(木)	44
	3-1-03-23	算数の授業づくり ～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～	小 - 義 特	8月29日(金)	44
	3-1-03-24	調査官と学ぶ算数の授業づくり ～見方・考え方を働かせた授業づくり～	小 - 義 特	10月10日(金)	44
	3-1-03-26	中学校数学 魅力ある授業づくり ～数学的な見方・考え方を働かせる授業づくり～	- 中 義 特	8月 4日(月)	44
	3-1-03-27	中学校・高校数学 数学力アップ ～中高大の連携を意識した授業づくり～	- 中 義 特	8月29日(金)	45
	3-1-03-28	中学校・高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考える力の育成を目指して～	- 中 義 特	10月17日(金)	45
	3-1-03-29	視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～	- 中 義 特	11月18日(火)	45
理科	3-1-04-01	中学校理科の授業づくり 基礎 ～実験を通して、授業づくりを考えよう～	- 中 義 特	6月 2日(月)	45
	3-1-04-21	小・中学校理科実験 ～理科実験と指導を学ぶ～	小 中 義 特	6月10日(火)	45
	3-1-04-23	小学校理科の授業づくり ～実践を語り、体験し、学び合う～	小 - 義 特	6月27日(金)	45
	3-1-04-24	中学校理科の授業づくり ～日頃の実践を語り合い、互いに学び合おう～	- 中 義 特	7月 1日(火)	45
外国語活動	3-1-05-01	子どもが主役 外国語の授業づくり ～見方・考え方を働かせるとは？～	小 中 義 特	6月20日(金)	46
	3-1-05-02	子どもの「やってみよう」を引き出す外国語の単元づくり ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～	小 - 義 特	7月14日(月)	46
	3-1-05-04	生徒の学びから考える外国語の授業づくり ～言語活動で生徒が働かせている見方・考え方とは？～	- 中 義 特	9月29日(月)	47
生活	3-1-06-21	生活科 子どもの学びを捉える ～ただ一人を追いつけ、児童理解の力を高める～	小 中 義 特	10月 3日(金)	47
音楽	3-1-07-21	調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～	小 中 義 特	6月26日(木)	48
	3-1-07-22	子どもから音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～	小 中 義 特	8月 7日(木)	48
	3-1-07-23	〔共通事項〕を要とした授業づくり ～要素の知覚から感受へ、鑑賞を中心に～	小 中 義 特	10月28日(火)	48
	3-1-07-24	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIの授業への活用～	小 中 義 特	11月13日(木)	48
	3-1-07-25	音楽科における個別最適な学びと協働的な学び ～ICTを活用した一体的な充実を目指して～	小 中 義 特	12月 2日(火)	48
図画工作・美術	3-1-08-01	小学校図画工作 授業の基礎 ～児童が主体的に取り組む授業のポイント～	小 - 義 特	6月26日(木)	48
	3-1-08-02	中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	- 中 義 特	9月 5日(金)	48
	3-1-08-21	調査官と学ぶ小学校図画工作 ～造形遊びの指導と評価のポイント～	小 - 義 特	6月 6日(金)	48
	3-1-08-22	自由な発想や観る力を育む鑑賞学習 ～In 軽井沢ニューアートミュージアム～	小 中 義 特	11月 6日(木)	48
	3-1-08-23	図工・美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	小 中 義 特	11月27日(木)	49
家庭	3-1-09-21	初めての 小学校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～	小 - 義 特	6月 6日(金)	49
	3-1-09-22	中学校・高校家庭科 基礎 ～楽しい家庭科の授業づくり～	- 中 義 特	6月17日(火)	49
	3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価の方法の検討～	小 中 義 特	7月11日(金)	49
	3-1-09-24	消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	- 中 義 特	9月25日(木)	49
技術	3-1-10-21	デジタルものづくりで描く授業の未来 ～3D CADと3Dプリンターの活用～	小 中 義 特	6月 9日(月)	49
	3-1-10-22	調査官と考える技術科の授業づくり ～評価規準と評価方法の作成～	小 中 義 特	6月27日(金)	49
	3-1-10-23	STEAM教育、はじめの一歩 ～中学校技術科、総合的な学習の時間を窓口に～	小 中 義 特	9月18日(木)	49

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「B群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
道徳	3-1-11-01	子どもの「心」を育てる「特別の教科 道徳」 ～調査官と考える道徳科の指導と評価の一体化～	小 中 義 特	7月 4日(金)	49
	3-1-11-02	一緒に考えよう 道徳科の授業づくり ～子どもの実態から授業を考える～	小 中 義 特	11月27日(木)	50
特別活動	3-1-12-01	小学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～	小 - 義 特	6月 5日(木)	50
	3-1-12-02	中学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～	- 中 義 特	6月 6日(金)	50
図書館教育	3-1-14-22	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	小 中 義 特	11月14日(金)	51
総合的な学習の時間	3-1-15-21	総合的な学習の時間 ～子どもの探究的な学びを支える教師の支援～	小 中 義 特	9月30日(火)	51
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	小 中 義 特	9月26日(金)	51,76
プログラミング教育	3-1-17-21	ICT端末で育む情報活用能力 ～NHK for Schoolを活用した授業づくり～	小 中 義 特	7月10日(木)	51
	3-1-17-22	子どもの願いが連続するプログラミング教育 ～AIを活用した問題解決～	小 中 義 特	8月 8日(金)	51
幼年教育	3-1-20-21	幼年教育 子どもの遊びと学びを支える ～実践を語り合い、支援を考える～	小 中 義 特	6月16日(月)	51
学校の力向上	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	小 中 義 特	10月 2日(木)	40
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	小 中 義 特	10月17日(金)	40
	3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	小 中 義 特	8月 7日(木)	40
情報教育	3-3-01-21	先生のための知的財産入門 ～自信をもって授業を進める知識の習得～	小 中 義 特	6月20日(金)	64
	3-3-01-22	安全なICT活用のための第一歩 ～学校全体で取り組む情報セキュリティ～	小 中 義 特	10月 7日(火)	64
	3-3-02-24	ロイロノートで広がる授業の可能性 ～アイデアをカタチにする実践講座～	小 中 義 特	8月 8日(金)	64
生徒指導	3-5-01-21	教育相談Ⅰ ～サインを見逃さない教育相談～	小 中 義 特	7月10日(木)	58
	3-5-01-22	教育相談Ⅱ ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	小 中 義 特	8月29日(金)	58
	3-5-01-23	関係づくり ～カウンセリングを学んで教師力アップ！～	小 中 義 特	10月 7日(火)	58
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	小 中 義 特	7月 3日(木)	58
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	小 中 義 特	10月 2日(木)	58
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応Ⅲ ～子どもに寄り添う理解と支援～	小 中 義 特	10月 3日(金)	58
	3-5-02-24	児童生徒理解と課題への対応Ⅳ ～福祉・医療の立場から考える連携・支援～	小 中 義 特	11月14日(金)	58
特別支援教育	3-6-01-02	スタート！特別支援学校 ～特別支援学校で大切にしたいこと～	- - - 特	7月25日(金)	60
	3-6-02-21	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！A ～UDLの視点を生かして(小学校)～	小 - 義 -	6月 2日(月)	60
	3-6-02-22	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！B ～UDLの視点を生かして(中学校)～	- 中 義 -	6月23日(月)	60
	3-6-03-25	特別支援教育の授業づくりⅤ ～一緒に楽しもう！障がいのある子の音楽～	小 中 義 特	9月 2日(火)	61
	3-6-04-23	発達と行動を踏まえた支援 ～事例から学ぼう！応用行動分析～	小 中 義 特	10月24日(金)	61
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～	小 中 義 特	11月11日(火)	61

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「C群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
学校体育	3-1-16-02	子どもが夢中になる水泳学習 ～水泳の楽しさを味わう指導法～	小 中 義 特	5月30日(金)	53
	3-1-16-03	小学校体づくり運動 〈長野県版運動プログラム普及講座B〉	小 - 義 特	6月 6日(金)	53
	3-1-16-06	体育学習スタート1 ～走・跳の運動、陸上運動～	小 中 義 特	6月27日(金)	53
	3-1-16-08	体育学習スタート2 ～器械運動～	小 中 義 特	7月 3日(木)	53
	3-1-16-09	仲間をつなぐ授業づくり(中南信) ～体育の楽しさを学ぼう～	小 中 義 特	7月10日(木)	54
	3-1-16-11	体験しよう！多様な武道 ～空手道・少林寺拳法～	小 中 義 特	7月17日(木)	54
	3-1-16-14	みんなが楽しいボール運動・球技 ～教材づくりのポイント～	小 中 義 特	8月20日(水)	54
	3-1-16-16	剣道の魅力を味わう授業づくり① ～剣道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	- 中 義 -	9月 4日(木)	54
	3-1-16-20	体育学習スタート3 ～ゲーム・ボール運動～	小 中 義 特	9月18日(木)	55
	3-1-16-21	だれでもできる マット・跳び箱・鉄棒運動 ～できた喜びを味わえる指導法～	小 中 義 特	10月 2日(木)	55
	3-1-16-22	動ける体をつくる幼児期の運動指導 〈長野県版運動プログラム普及講座A〉	小 - 義 特	10月 7日(火)	55
	3-1-16-23	仲間をつなぐ授業づくり(東北信) ～体育の楽しさを学ぼう～	小 中 義 特	10月 9日(木)	55
	3-1-16-24	柔道の魅力を味わう授業づくり① ～柔道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	- 中 義 -	10月15日(水)	55
	3-1-16-27	運動遊びの玉手箱 ～子どもの笑顔を引き出そう～	小 - 義 特	10月23日(木)	56
	3-1-16-28	振付に頼らなくても大丈夫！リズム系ダンス指導法 ～リズムダンス・現代的なリズムのダンス～	小 中 義 特	10月27日(月)	56
	3-1-16-30	子どもが夢中になる 縄跳びや運動遊びの指導法 ～段階的な指導を大切に授業づくり～	小 中 義 特	11月13日(木)	56
	3-1-16-32	ICTを活用した創造的な学び ～興味を引き出す保健体育の授業～	小 中 義 特	11月27日(木)	56

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「D群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
学校体育	3-1-16-01	登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～	小 中 義 特	5月23日(金)	53
	3-1-16-04	みんなではじめる パラリンピック教育 ～共生社会の実現に向けて～	小 中 義 特	6月13日(金)	53
	3-1-16-05	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～より良い人間関係の構築に向けて～	小 中 義 特	6月24日(火)	53
	3-1-16-07	幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～	小 中 義 特	7月 1日(火)	53
	3-1-16-12	インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	小 中 義 特	8月 6日(水)	54
	3-1-16-15	子どもの からだづくり 心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	小 中 義 特	9月 1日(月)	54
	3-1-16-19	実践！障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育・療法～	小 中 義 特	9月11日(木)	55
	3-1-16-29	中学生期の地域スポーツ活動指導 ～「人間的成長」と「競技力の向上」のダブルゴールを目指して～	- 中 義 -	11月 6日(木)	56
	3-1-16-31	中学・高校生期のスポーツ活動を充実させる体幹トレーニング 〈長野県版運動プログラム普及講座C〉	小 中 義 特	11月11日(火)	56
生涯スポーツ	3-9-02-01	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	小 中 義 特	6月10日(火)	78
	3-9-02-02	スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～地域スポーツ活動指導に活かせるベップトーク～	小 中 義 特	7月26日(土)	78
	3-9-02-03	スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズとテーピングの活用～	小 中 義 特	8月29日(金)	78
	3-9-02-04	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～	小 中 義 特	11月14日(金)	78
	3-9-02-05	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～	小 中 義 特	11月17日(月)	78
	3-9-02-06	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	小 中 義 特	12月 1日(月)	78

3 高等学校 初任者研修

- 令和7年度（1年次）、令和6年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能と実践的指導力を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は年間21日、2年次は1日の校外研修があります。詳細については、「初任者研修の手引」を参照してください。「初任者研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
（トップページ＞研修＞指定研修＞初任者研修）

1 「1年次研修」について

1年次の校外研修は年間21日です。そのうち14日は共通必修研修として総合教育センターの研修を受講します。その他、選択必修研修を4日、地区校長会が計画する研修を1日、自らが計画する研修を2日（手引を参照）、合わせて7日受講します。

(1) 共通必修研修（14日）

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
教職基礎研修Ⅰ		4月 8日（火）	1日	総合教育センター	p. 82 を参照し、指定 研修用の申請方法を 確認してください。 （代替講座受講）
教科指導基礎研修Ⅰ		4月 22日（火）	1日	総合教育センター	
生徒指導基礎研修Ⅰ		5月 13日（火）	1日	総合教育センター	
体験研修	A	5月 20日（火）	1日	林業総合センター	
	B	5月 27日（火）			
教科指導基礎研修Ⅱ	A	6月 3日（火）	1日	授業協力校（教科による）	
	B	6月 10日（火）			
	C	6月 17日（火）			
夏期研修Ⅰ（オンライン）		7月 15日（火）	1日	在勤校におけるオンライン研修	
夏期研修Ⅱ	A	7月 18日（金）	1日	総合教育センター	
	B	7月 22日（火）			
教職基礎研修Ⅱ		8月 19日（火）	1日	総合教育センター	
教職基礎研修Ⅲ		8月 26日（火）	1日	総合教育センター	
生徒指導基礎研修Ⅱ		9月 9日（火）	1日	総合教育センター	
教科指導基礎研修Ⅲ		10月 14日（火）	1日	総合教育センター	
教科指導基礎研修Ⅳ	A	11月 4日（火）	1日	授業協力校（教科による）	
	B	11月 11日（火）			
生徒指導基礎研修Ⅲ		12月 2日（火）	1日	総合教育センター	
課題研究研修		令和8年 1月 20日（火）	1日	総合教育センター	

□ 各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。各研修の詳細はp. 18～20を参照してください。

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修																	
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期／管理職期			
講座番号・講座名						実施日		内容、連絡等									
1-1-02-01 教職基礎研修Ⅰ						4月8日(火)		教育公務員としての基本的なあり方について学びます。 講義「教育公務員としてのサービスの基本」 高校教育課管理係長 講義「長野県における教育課題と展望」 学びの改革支援課高校教育指導係長 講話「初任者に期待すること」 総合教育センター所長 講義・演習「円滑な人間関係を築くために」 講師 P G A株式会社 小宮山 健一									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	■持ち物 端末 (p.6参照)、 実習助手は白衣(理科・農業)、作業着(工業)									
	③ ⑤					⑩ ⑪											
1-1-02-02 教科指導基礎研修Ⅰ						4月22日(火)		講義・演習及び教科別分科会での研究協議を通して、教科指導の基本について理解を深めます。 講義・演習「授業力向上に向けて」 講師 信州大学 名誉教授 小山 茂喜 講義「教材づくりと著作権」 情報・産業教育部専門主事 講義・演習(教科別分科会)「授業づくりの基礎・基本」 研究協議(教科別分科会) 「授業改善に向けた課題を解決するための手立てを考える」 ■持ち物 事前課題(教職基礎研修Ⅰで配布)、端末 (p.6参照)									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
			⑥ ⑦ ⑧ ⑨														
1-1-02-03 生徒指導基礎研修Ⅰ						5月13日(火)		生徒指導の意義や目的、人権教育に関する指導のあり方を考えます。また、特別支援教育の視点に立った生徒理解を学びます。 講義・演習「生徒指導の意義と目的」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習「長野県における人権教育の現状と課題」 心の支援課指導主事 講義・演習「インクルーシブな教育の実現に向けて」 特別支援教育課主任指導主事 ■持ち物 端末 (p.6参照)									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
						⑩ ⑪		⑬									
1-1-02-04 体験研修A						5月20日(火) 塩尻市 林業総合センター		野外活動を通して体験活動への理解を深め、また危険の未然防止や事故発生時の適切な対応についての知識を身につけます。 講義「学校現場で起こりやすい危険への対応とその予防」 教科教育部専門主事 体験「飯盒炊爨・野外活動」 長野県林業総合センター職員 ■A、Bのいずれかを指定します。 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
	② ④ ⑤					⑪											
1-1-02-05 体験研修B						5月27日(火) 塩尻市 林業総合センター		野外活動を通して体験活動への理解を深め、また危険の未然防止や事故発生時の適切な対応についての知識を身につけます。 講義「学校現場で起こりやすい危険への対応とその予防」 教科教育部専門主事 体験「飯盒炊爨・野外活動」 長野県林業総合センター職員 ■A、Bのいずれかを指定します。 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
	② ④ ⑤					⑪											
1-1-02-06 教科指導基礎研修ⅡA						6月3日(火) 授業協力校		教育課程研究委員等の授業を見学し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業見学 教育課程研究委員等による授業を見学 研究協議「授業研究会～見学研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
			⑥ ⑦ ⑧ ⑨														
1-1-02-07 教科指導基礎研修ⅡB						6月10日(火) 授業協力校		教育課程研究委員等の授業を見学し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業見学 教育課程研究委員等による授業を見学 研究協議「授業研究会～見学研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
			⑥ ⑦ ⑧ ⑨														
1-1-02-08 教科指導基礎研修ⅡC						6月17日(火) 授業協力校		教育課程研究委員等の授業を見学し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業見学 教育課程研究委員等による授業を見学 研究協議「授業研究会～見学研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。									
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応									
			⑥ ⑦ ⑧ ⑨														

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修												
キャリアステージ		基礎形成期					伸長期			充実期		深化・貢献期／管理職期
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等			
1-1-02-09 夏期研修Ⅰ（オンライン）							7月15日（火） 【オンライン研修】 在勤校等		授業改善に向けて「指導と評価の一体化」について考えます。また、生徒の変容を捉える1枚ポートフォリオを実際に作成し、理解を深めます。 講義「授業と評価の一体化」 講師 山梨大学 名誉教授 堀 哲夫 研究協議「1枚ポートフォリオ評価法の活用について」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します					
		⑥	⑦	⑧	⑨		⑫					
1-1-02-10 夏期研修ⅡA							7月18日（金）		模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質・能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議「教科指導力向上に向けて」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■A、Bいずれかを指定します。 ■詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。					
		⑥	⑦	⑧	⑨							
1-1-02-11 夏期研修ⅡB							7月22日（火）		模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質・能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議「教科指導力向上に向けて」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■A、Bいずれかを指定します。 ■詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。					
		⑥	⑦	⑧	⑨							
1-1-02-12 教職基礎研修Ⅱ							8月19日（火）		本県の教育課題を理解するとともに、教員として必要とされる基本的な知識や配慮事項について学びます。 講義・演習「非違行為防止に向けて」 講師 NPO法人子ども・人権・エンパワメントCAPながの 講義・演習・研究協議①「ネット社会の現状と情報モラル教育」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習・研究協議②「キャリア教育の現状と課題」 学びの改革支援課指導主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■持ち物 端末（p.6参照）					
		③	④	⑤			⑩	⑪			⑭	
1-1-02-13 教職基礎研修Ⅲ							8月26日（火）		コーチングやコンプライアンスについて理解を深め、人間関係力を身に付けるとともに、集団づくりに関する理論と実践を学びます。 講義・演習「学校教育に活かすコーチング」 講師 常葉大学大学院 教授 久米 昭洋 講義・演習「教育法規に基づく教育実践」 講師 立正大学 准教授 山田 知代			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■持ち物 端末（p.6参照）					
		④	⑤				⑩	⑪				
1-1-02-14 生徒指導基礎研修Ⅱ							9月9日（火）		「生徒指導提要」を踏まえ、授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導力を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の生徒たちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持しているクラスにおける教職員の具体的な行動について、各地の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習「多様な教育的ニーズに対応する高校 ～『生徒指導提要』が目指す方向性から～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■持ち物 端末（p.6参照）					
		④		⑥			⑩	⑪				
1-1-02-15 教科指導基礎研修Ⅲ							10月14日（火）		中学校の授業を見学するとともに、研究協議を通して、生徒を主体とした授業や教科指導における中高接続のあり方について学びます。 講義「見学の観点」 教職教育部教育指導専門員 授業見学 中学校の授業を動画で見学 研究協議「授業研究会 ～授業見学を通して～」 講義「授業づくりの基本」 教職教育部専門主事 研究協議「授業改善に向けて」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■持ち物 端末（p.6参照）					
		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩					⑭	
1-1-02-16 教科指導基礎研修ⅣA							11月4日（火） 授業協力校		初任者による研究授業を見学し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を見学 研究協議「授業研究会～授業見学を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能					■A、Bのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。 ■集合場所等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。					
		⑥	⑦	⑧	⑨							

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修																	
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期／管理職期			
講座番号・講座名										実施日		内容、連絡等					
1-1-02-17 教科指導基礎研修ⅣB										11月11日(火) 授業協力校		初任者による研究授業を見学し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を見学 研究協議「授業研究会～授業見学を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等					
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能													
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
		⑥		⑦		⑧		⑨									
1-1-02-18 生徒指導基礎研修Ⅲ										12月2日(火)		生徒指導を意識したホームルーム経営や校内連携について理解を深め、教育相談と人間関係づくりのための理論と実践を学びます。 講義・演習「生徒指導とホームルーム経営」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習「保健室の事例から考える校内連携」 保健厚生課指導主事 講義・演習「教育相談と人間関係づくり」 講師 松本大学 講師 岸田 幸弘					
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能													
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
		④						⑩ ⑪									
1-1-02-19 課題研究研修										令和8年 1月20日(火)		教科指導に関する1年間の自己課題研究の成果を発表するとともに、2年目に向けての課題を見出します。 発表・研究協議「自己課題研究発表会」 ※グループ別分科会にて、年間を通して取り組んだ教科指導に関する自己課題についての発表を行い、フィードバックを参考に次年度に向けた課題を明確にします。					
地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能													
				学習指導		生徒指導		現代的な課題への対応									
		⑥		⑦		⑧ ⑨		⑩ ⑪		⑫		⑬		⑭			
■詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。																	

(2) 選択必修研修（4日）

選択必修研修は、総合教育センターの研修講座の中から選択してください。

（注）学校行事、地区校長会が計画する研修と日程が重複しないように選択してください。

選択研修群	概要	日数	選択	申込み先
教科基礎群	教科の基礎・基本について学ぶ講座	2日	p. 20～21にある「教科基礎群」の中から、 <u>担当教科に関する研修</u> を選択する。	総合教育センター
教育課題群	今日的な教育課題の解決を目指した実践的な講座	2日	p. 22にある「教育課題群」の中から選択する。	

☐ 書道の対象者は、「教科基礎群」の教科・領域「国語」から「書写・書道 基本」を含めて2日を選択する。

初任者研修 高等学校 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	資質・能力を育成する高校国語科の授業 ～生徒と考える、生徒が考える授業を基に～	6月12日(木)	43
	3-1-01-23	塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～	10月 2日(木)	43
	3-1-01-24	書写・書道 基本 ～子どもが喜びを感じる書写・書道へ～	12月 5日(金)	43
地歴・公民	3-1-02-23	高校地理歴史科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	6月23日(月)	43
	3-1-02-24	地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～	7月 3日(木)	44
	3-1-02-25	地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～	7月 8日(火)	44
	3-1-02-26	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～	9月16日(火)	44
数学	3-1-03-25	高校数学 魅力ある授業づくり ～初めてのICT活用～	6月12日(木)	44
	3-1-03-27	中学校・高校数学 数学力アップ ～中高大の連携を意識した授業づくり～	8月29日(金)	45
	3-1-03-28	中学校・高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考える力の育成を目指して～	10月17日(金)	45
	3-1-03-29	視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～	11月18日(火)	45
理科	3-1-04-02	高校理科の授業づくり 基礎 ～授業づくりの基礎・基本～	6月24日(火)	45
	3-1-04-22	高校理科生物実験 ～生物の基礎実験と指導を学ぶ～	6月19日(木)	45
	3-1-04-25	高校理科物理・地学実験 ～物理・地学の基礎実験を学ぶ～	7月14日(月)	46
	3-1-04-26	高校理科化学実験 ～化学の基礎実験と指導を学ぶ～	7月18日(金)	46
	3-1-04-29	高校理科課題研究 ～課題研究の指導を学ぶ～	11月 11日(火)	46

初任者研修 高等学校 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
英語	3-1-05-06	中学校・高校英語 基礎Ⅰ ～音読から自己表現につなげるために～	6月24日(火)	47
	3-1-05-07	中学校・高校英語 基礎Ⅱ ～授業づくりから評価まで～	7月 1日(火)	47
音楽	3-1-07-21	調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～	6月26日(木)	48
	3-1-07-22	子どもから音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～	8月 7日(木)	48
	3-1-07-23	〔共通事項〕を要とした授業づくり ～要素の知覚から感受へ、鑑賞を中心に～	10月28日(火)	48
	3-1-07-24	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIの授業への活用～	11月13日(木)	48
	3-1-07-25	音楽科における個別最適な学びと協働的な学び ～ICTを活用した一体的な充実を目指して～	12月 2日(火)	48
美術	3-1-08-02	中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	9月 5日(金)	48
	3-1-08-22	自由な発想や観る力を育む鑑賞学習 ～In 軽井沢ニューアートミュージアム～	11月 6日(木)	48
	3-1-08-23	図工・美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	11月27日(木)	49
家庭	3-1-09-22	中学校・高校家庭科 基礎 ～楽しい家庭科の授業づくり～	6月17日(火)	49
	3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価の方法の検討～	7月11日(金)	49
	3-1-09-24	消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	9月25日(木)	49
学校体育	3-1-16-05	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～より良い人間関係の構築に向けて～	6月24日(火)	53
	3-1-16-11	体験しよう！多様な武道 ～空手道・少林寺拳法～	7月17日(木)	54
	3-1-16-16	剣道の魅力を味わう授業づくり① ～剣道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	9月 4日(木)	54
	3-1-16-17	剣道の魅力を味わう授業づくり② ～剣道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	9月4日(木)～9月5日(金)	54
	3-1-16-24	柔道の魅力を味わう授業づくり① ～柔道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	10月15日(水)	55
	3-1-16-25	柔道の魅力を味わう授業づくり② ～柔道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	10月15日(水)～10月16日(木)	55
	3-1-16-28	振付に頼らなくても大丈夫！リズム系ダンス指導法 ～リズムダンス・現代的なリズムのダンス～	10月27日(月)	56
	3-1-16-32	ICTを活用した創造的な学び ～興味を引き出す保健体育の授業～	11月27日(木)	56
情報	3-3-02-21	高校教科「情報」プログラミング編 ～大学入学共通テストに向けた取組について考える～	7月 1日(火)	64
	3-3-02-26	高校教科「情報」データ活用編 ～大学入試共通テストに向けた取組について考える～	9月30日(火)	64
農業	3-4-11-21	やさしい食品分析と探究のアプローチ ～基本的な実験を通して探究的な学習を考える～	7月10日(木)	67
	3-4-11-22	地域資源を知る・生かす授業づくり ～科目「地域資源活用」の指導の充実に向けて～	9月 2日(火)	67
	3-4-11-23	スマート農業で変わる日本の農業 ～スマート農業を取り入れた農業教育を考える～	10月28日(火)	67
工業	3-4-12-21	ロボット製作を通じたものづくり教育 ～ロボット技術について考える～	7月29日(火)	67
	3-4-12-22	工業教育における地域連携 ～地域づくりの推進について考える～	9月18日(木)	67
	3-4-12-23	CADで広がる製図の世界 ～これからの製図教育を考える～	11月 6日(木)	67
商業	3-4-13-21	ケースメソッドで変わる授業づくり ～未来のビジネスリーダーを育てる授業を目指して～	6月19日(木)	68
	3-4-13-22	統計の基礎とデータ活用法 ～オープンデータを活用したデータ分析～	9月 2日(火)	68
	3-4-13-23	会計士の視点で学ぶ実践会計 ～会計士と探る会計教育の未来～	11月 7日(金)	68
福祉	3-4-15-21	介護技術の実践と指導法 ～介護に生かすICFの基礎を学ぶ～	8月20日(水)	68
	3-4-15-22	福祉分野の授業づくり ～教科福祉の教材研究と指導法～	11月18日(火)	68
生涯スポーツ	3-9-02-01	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	6月 10日(火)	78
	3-9-02-06	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	12月 1日(月)	78

初任者研修 高等学校 総合教育センター選択研修「教育課題群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
図書館教育	3-1-14-22	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	11月14日(金)	51
総合的な探究の時間	3-1-15-22	総合的な探究の時間の授業づくり ～生徒の「好き」からの「問い」づくり～	8月 5日(火)	51
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	9月26日(金)	51,76
学校体育	3-1-16-01	登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～	5月23日(金)	53
	3-1-16-04	みんなではじめる パラリンピック教育 ～共生社会の実現に向けて～	6月13日(金)	53
	3-1-16-05	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～より良い人間関係の構築に向けて～	6月24日(火)	53
	3-1-16-07	幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～	7月 1日(火)	53
	3-1-16-12	インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	8月 6日(水)	54
	3-1-16-15	子どもの からだづくり 心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	9月 1日(月)	54
	3-1-16-16	剣道の魅力を味わう授業づくり① ～剣道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	9月 4日(木)	54
	3-1-16-17	剣道の魅力を味わう授業づくり② ～剣道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	9月4日(木)～9月5日(金)	54
	3-1-16-19	実践! 障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育・療法～	9月11日(木)	55
	3-1-16-24	柔道の魅力を味わう授業づくり① ～柔道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	10月15日(水)	55
	3-1-16-25	柔道の魅力を味わう授業づくり② ～柔道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	10月15日(水)～10月16日(木)	55
	3-1-16-29	中学生期の地域スポーツ活動指導 ～「人間的成長」と「競技力の向上」のダブルゴールを目指して～	11月 6日(木)	56
	3-1-16-31	中学・高校生期のスポーツ活動を充実させる体幹トレーニング 〈長野県版運動プログラム普及講座C〉	11月11日(火)	56
学校の力向上	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	10月 2日(木)	40
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	10月17日(金)	40
	3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	8月 7日(木)	40
情報教育	3-3-01-21	先生のための知的財産入門 ～自信をもって授業を進める知識の習得～	6月20日(金)	64
	3-3-01-22	安全なICT活用のための第一歩 ～学校全体で取り組む情報セキュリティ～	10月 7日(火)	64
	3-3-02-24	ロイロノートで広がる授業の可能性 ～アイデアをカタチにする実践講座～	8月 8日(金)	64
産業教育	3-4-10-21	学校で育む、未来の創造者たち ～先生向けのアントレプレナーシップ入門～	7月11日(金)	67
	3-4-10-22	学びをつなぐ課題研究 ～産業教育の挑戦～	12月 4日(木)	67
	3-4-10-23	産業教育研修発表会 ～研究成果を生かした授業改善を考える～	1月16日(金)	67
生徒指導	3-5-01-21	教育相談Ⅰ ～サインを見逃さない教育相談～	7月10日(木)	58
	3-5-01-22	教育相談Ⅱ ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	8月29日(金)	58
	3-5-01-23	関係づくり ～カウンセリングを学んで教師力アップ!～	10月 7日(火)	58
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	7月 3日(木)	58
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	10月 2日(木)	58
	3-5-02-24	児童生徒理解と課題への対応Ⅳ ～福祉・医療の立場から考える連携・支援～	11月14日(金)	58
特別支援	3-6-02-01	クラスの中の気になる生徒の支援 ～見方を変えれば支援が始まる! (高校)～	10月 6日(月)	60
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～	11月11日(火)	61
生涯スポーツ	3-9-02-01	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	6月10日(火)	78
	3-9-02-02	スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～地域スポーツ活動指導に活かせるベッブトーク～	7月26日(土)	78
	3-9-02-03	スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズとテーピングの活用～	8月29日(金)	78
	3-9-02-04	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～	11月14日(金)	78
	3-9-02-05	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつなげる指導法～	11月17日(月)	78
	3-9-02-06	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	12月 1日(月)	78

2 「2年次研修」について

初任者研修2年次は、共通必修研修として総合教育センターの研修を1日受講します。

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席対応
2年次 教職研修	A	9月25日（木）	1日	総合教育センター	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 （代替講座受講）
	B	9月26日（金）			

☐ 各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修												
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期			充実期			深化・貢献期／管理職期
講座番号・講座名						実施日			内容、連絡等			
1-1-02-31 2年次教職研修A						9月25日(木)			いじめや不登校に対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。また、教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について理論と実践を学びます。 講義「いじめ・不登校への対応」心の支援課主任指導主事 研究協議（クロスエイジセッション）「日々の実践を振り返り、明日からの実践に生かす」教職教育部専門主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							■ A、Bのいずれかを指定します。 ■ 持ち物 端末（p.6参照）			
	③ ④	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑩ ⑪						
1-1-02-32 2年次教職研修B						9月26日(金)			いじめや不登校に対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。また、教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について理論と実践を学びます。 講義「いじめ・不登校への対応」心の支援課主任指導主事 研究協議（クロスエイジセッション）「日々の実践を振り返り、明日からの実践に生かす」教職教育部専門主事			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能							■ A、Bのいずれかを指定します。 ■ 持ち物 端末（p.6参照）			
	③ ④	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応		⑩ ⑪						

3 「2年次研修」の猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座に出席することができない場合、校長は、教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDF ファイル（様式第40号）を出力し、所属校で保管してください。

猶予願の申請期限：4月16日（水）